

2026 シン・伊佐中学校、本格始動！

2月5日(木)に、シン・伊佐中学校の主役である2年生の「立志のつどい(立志式に関連した行事)」を行いました。

日本や中国では昔から、14歳くらい(12~16歳ころ:時代や地域等で幅があります)になると社会から一人前の大人として扱われていました。そして、そのことをお祝いするとともに、成人になったと認める儀式を時代や地域に応じて行っていました。

今でも、14歳という年齢は、それまでの経験や学んできたことなどから、物事を自分で考え適切に判断できるとともに、自分のとった言動に対して責任を取ることができる年齢として考えられています。そして、14歳になると罪を犯したときにその責任を問われるように刑法という法律で定めてあります。このように14歳という年齢は、とても重要な意味がある年齢で、14歳になる中学2年生の節目に、**将来への自分の人生における目標や夢を志として立て、将来に向けた決意を表明することを通して大人になる自覚をもつための儀式**として「立志式」を行っています。この式には、2年生が大人の仲間入りをするという大きな意味が込められています。

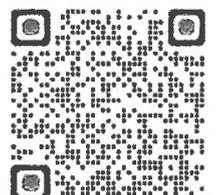


今年「立志式」の関連行事として、午前中に「立志のあゆみ」と銘うって、志を高くもった多くの若者が集い切磋琢磨した友善塾や奇兵隊などの伊佐の歴史にも深くかかわる赤間関街道中道筋(あかまがせきかいどうなかみちすじ)を歩きました。出発は、日本の歴史を大きく動かした明治維新を進めるきっかけの一つとなった大田・絵堂の戦いにおいて奇兵隊南国隊が宿陣した伊佐町河原。ここから大嶺町の上嶺八幡宮までの約 5.3km をふるさとの歴史とかかわった人々の志を感じながら歩きました。そして、午後は、「立志式」としてこれからの各自の目指す姿をイメージした「立志の誓い」を保護者・家族や1・3年生の先輩・後輩、先生がその言葉の証人として見届ける前で宣言しました。緊張しながらも堂々と自分の思いを述べる姿に、2年生一人一人の大きな成長と頼もしさを感じる時間となりました。式の最後にはそれぞれの家族からこれまでの成長をもとにした心のこもった手紙も手渡されました。

さらに、式に続き講演会として、本校の卒業生で昨年末までJICA海外協力隊として中央アジアのキルギスという国で活動されていた岡山陽子様からお話を聞きました。岡山さんは2年生の時に図書室で出会った本をきっかけに、「**世界をこの目で見る**」という志を立てられたそうです。介護の世界に入られ様々な経験をされた後にJICA海外協力隊として南米のペルーとキルギスの2回にわたって活動されました。中学生の時の志が今につながって、さらに次の夢に向かっていくとのことでした。そして最後に「**世界のどこかに君にしかできない使命が君の来る日を待っている 指折り数えて待っている 待たれている君は、あなたは、生きなければめぐり会うその日のために**」という言葉をいただきました。

現在、頼もしくなった2年生を中心に生徒会が3年生のサポートを受けながら本格的に始動しています。子どもたちの成長と活躍を地域の皆様のご支援をいただきながらともに支えていきます。よろしくお願ひします。(校長:渡辺義征)

※本校ホームページに活動の様子を掲載中 <https://isa-j.jimdofree.com>



保護者・地域参加型参観日 ～生徒たちとともに「大人の学び」を～

1月24日(土)、保護者・地域参加型参観日を実施しました。1年生では、山陽小野田市民病院の林様、美祢市役所の田中様を講師に迎え、職業講話を行いました。2年生は、山口県消費生活センターの吉村様より、消費者トラブルの事例とその対応について学びました。3年生では、「地域の課題をSDGsの視点から考えよう」と題し、ふるさと伊佐が抱える課題とその解決策について、ご参加いただいた保護者の皆様と生徒たちが一緒になって考え、アイデアを出し合いました。

その後行われた学校保健安全委員会では、美祢市消防本部による救急救命講習を行いました。心臓マッサージの方法やAEDの使い方、救急車が来るまでの対応について、生徒・保護者が一緒に学びました。

学校が生徒たちだけでなく、保護者・地域の皆様にとっての「大人の学び」の場となるよう、今後も様々な取組を進めていきたいと考えています。



伊佐地区親子マラソン大会

1月25日(日)、第48回伊佐地区親子マラソン大会が開催されました。本校からは11名の生徒が参加し、最後まであきらめず、一生懸命走り切りました。大会を支えてくださった伊佐地域の皆様、伊佐公民館・伊佐地区子ども会の皆様のご尽力に感謝いたします。



タケノコ・シイタケ地産地消運動～3年調理実習～

2月9日(月)、3年生が美祢市産のタケノコと原木シイタケを使った「森の恵み弁当」調理実習を行いました。美祢地区林業研究グループ連絡協議会女性部会・山口県美祢農林水産事務所の皆様に丁寧にご指導いただきながら、タケノコご飯おにぎり・森の恵みハンバーグ・シイタケのオリーブオイル炒め・タケノコのチーズ卵焼きを作りました。生徒たちは作った料理をお弁当箱いっぱい詰めて持ち帰り、家族と一緒に味わったようです。地元の食材について学ぶだけでなく、竹林整備の必要性や森林資源の活用についても知る機会となりました。



3月の行事予定

- 3日(火) 月例集会
- 5日(木) 公立高校一次学力検査
- 6日(金) 同窓会入会式・卒業式予行
3年生を送る会
- 7日(土) 第79回卒業証書授与式
- 9日(月) 振替休日(3/7分)
- 10日(火) 学力向上・学び直しタイム
(～19日)
- 12日(木) 公立高校一次合格発表
- 13日(金) 伊佐地区あいさつの日
読み聞かせ
- 16日(月) 専門委員会
- 23日(月) 給食終了
1・2年学年保護者懇談会
PTA役員調整会議・引継会
- 24日(火) 修了式
- 27日(金) 離任式10時30分～

学校だより配付方法変更のお知らせ

これまで、伊佐地域の全ての世帯に学校だよりを配付させていただいておりましたが、令和8年4月号より、班ごとの回覧とさせていただきます。楽しみにして下さっていた皆様には申し訳ございませんが、ご了承くださいますようお願いいたします。

なお、学校だよりはもちろん、様々な活動の様子を本校ホームページに掲載しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

学校だよりへのご意見・ご要望等がございましたら、伊佐中学校までお願いします。

美祢市立伊佐中学校 教頭 中村

TEL 52-0307 FAX 52-1608

E-mail: isa-j@c-able.ne.jp

URL: <https://isa-j.jimdofree.com/>

